

GO TO 探究！ —文化祭 探究 SSH 発表会—

- ◇期 日 令和2年 10 月 28 日(水)
- ◇場 所 人文社会科教室
- ◇発表者 実習・研修・大会等参加者代表生徒

文化祭では、「GO TO 探究！」のテーマで、2020 年前期に行われた SSH 事業や探究活動を紹介するプレゼンテーションを行った。

探究科学科 1 年生は、10 月に行われた県内施設・企業研修について報告した。富山県が世界に誇る企業であるスギノマシンや榊田酒造店、そして富山県ならではの施設である立山カルデラ砂防博物館やイタイタイ病資料館を訪問して、そこで知り得た新たな視点や再発見したふるさと富山の魅力などの報告を行った。

2 年生は、8 月に行われた富山大学薬学実習について発表した。高校では体験することのできないような最先端の高度な研究について、目的・方法・結果・考察・感想・謝辞と流れを意識した構成で発表していた。

また、3 月に行われる予定だったオーストラリア研修の事前学習についての発表もあった。発表からは、事前準備に真摯に取り組み、現地での研修をとっても心待ちにしていたことが伝わってきた。

3 年生の発展探究化学班の生徒は、SSH 全国大会を含む探究活動について発表した。オンラインで行われた「令和2年度スーパーサイエンスハイスクール生徒研究発表会」で発表した「ケルセチンの謎にせまれ！～玉ねぎの皮から日焼け止めを作ろう～」について、研究の概要・テーマ設定・研究活動などが紹介された。3 年間の探究活動の集大成として中身の濃い発表がなされた。3 年間の活動で身につけた探究への姿勢や熱意が、聴き手の後輩たちにもしっかりと響いていた。

今年の文化祭は例年と異なり無観客での開催となったが、生徒会の企画とのタイアップもあって多くの生徒が会場に足を運び、発表に熱心に耳を傾けていた。これをきっかけに全校の生徒が自身の探究活動への興味や関心を高めることができればよいと思った。



富山中部高校を改善する！ 2年生普通科 SS 探究Ⅱ

◇期 日 令和2年 10 月 28 日(水)

◇場 所 2年生教室

◇発表者 2年普通科生徒

文化祭では2年普通科生徒が、「富山中部高校を改善する！」という学年テーマのもとで6月から行った研究について報告した。今回は8月に行われた課題仮説設定報告会を受けての中間報告で、ホームごとに設定した本校のPR、学校の美化、災害への対応などの身近なテーマを受けて、班ごとの仮説・検証・結果・考察がポスター紙片にまとめられていた。今回の指導の先生方や生徒審査員の意見や指摘を受けて、更に研究を深めていく予定である。